

新たに議員が就任されました

8月9日の市議会議員補欠選挙があり、住田誠さんが当選されました。

【所属委員会名】

- ・総務財務委員会・議会広報広聴委員会広報部会
- ・駅前東館跡地活用調査特別委員会・平成30年7月豪雨災害調査特別委員会

令和2年9月定例会の概要

第8回定例会は、9月8日から9月30日までの23日間で開催し、16億1855万円の一般会計補正予算（第7号）他18議案を審議しました。

補正予算特別委員会（概要と質疑の抜粋）

主なものは、一般会計では、国から新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の内示を受けたことにより、感染拡大防止や、「新しい生活様式」への転換、地域経済の支援などを実施するため、11億9080万円を追加するもの。本年7月5日から15日までの豪雨で被災した農地や道路等を復旧するため、1億900万円を追加するもの。港湾事業特別会計では、平成31年度の決算剰余金について、県への納付及び一般会計への繰り出しを行うため、並びに、内港西公園にイス・テーブル等を設置し、新しい生活様式を取り入れた飲食スペースを整備するため、2939万7000円を追加するもの等です。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

問 救急搬送業務における新型コロナウイルス対策として購入する、ウイルスを不活性化させるオゾン除染装置7台と搬送用ストレッチャーに取り付けるカプセル式のアイソレーター2台は、どこに配備するのか。

答 臨時交付金を財源として購入するオゾン除染装置については、三原消防管内にある9台の救急車のうち北部分署2台を除く7台に配備し、アイソレーター2台については本署に配備し、運用す

るものである。

問 新型コロナウイルス感染症の疑いが低い患者を、アイソレーターを配備していない救急車で搬送する場合の感染対策をどのように考えているのか。

答 新型コロナウイルスに感染しているかどうかは、患者本人からの聴き取りや、その聴き取り内容を基にした保健所への相談によって総合的に判断しているが、感染の疑いが低い交通事故などの搬送業務においても、マスク・ゴーグル・手袋・ガウンを着用することで日常的に感染防止に努め

ている。

問 ICTデジタル専門人材活用事業について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的としたテレワーク環境の構築にあたり、ICTデジタル専門人材にはどのような見方を求めようとしているのか。

答 テレワークにおいては、外部から市役所のネットワークにアクセスするためセキュリティ対策が重要である。ICTデジタル専門人材から得られる知見については、機器類やシステムを整備するハード面に加え、職員をテレワークに

順応させるために必要な意識改革などのソフト面においても活用できると考えている。

問 テレワークの導入にあたっては、職員が自宅から市役所のネットワークにアクセスするため、行政側のみならず自宅にいる職員側のセキュリティ対策も課題であるが、どのような対策を講じるのか。

答 職員が自宅で使用するパソコンを、本体内にデータを保存できない仕組みのシンククライアント端末にするなどのセキュリティ対策を講じたい。

内港西公園について

問 内港西公園内に飲食用のイスやテーブル等を設置することにあたって、どのようなニーズを把握しているのか。また、飲食に伴うゴミの発生も想定されるが、清掃業務による新たな費用負担は生じないのか。

答 内港西公園に設置しているベンチでは、現在も飲食をされる市民の姿が見られること、また、周辺の飲食店からもイスやテーブルの設置希望があることから、ある程度のニーズはあると捉えている。また、清掃業務については、既存の清掃業務委託契約の範囲内で対応できることから、新たな費用負担は生じない。

【採決】
採決の結果、全員一致、提案理由を了とし、各案は原案どおり可決した。